

対談／池田隆興議員が聞く

スポーツと健康づくり

表紙写真／東広島ペタンク・クラブ

代表 田中 加代子さん

今回は、地域でスポーツ活動の振興に尽力されている皆さんに、インタビューをしてみました。

東広島市のスポーツ振興を取り巻く環境、スポーツを通じた健康づくりの取り組み状況や思い、今後についてお話をお聞きしました。

プロフィール



東広島市
スポーツ推進委員協議会
会長
新川 義貴さん



東広島市
スポーツ推進委員協議会
女性委員会委員長
吉田 武子さん



東広島市
スポーツ推進委員協議会
委員
日村 文子さん



東広島ペタンク・クラブ
代表
田中 加代子さん



東広島市
グラウンド・ゴルフ協会
会長
井上 初喜さん

スポーツに出会ったおかげで健康になりました。
その恩返しのために活動しています。

Q スポーツを通じた健康づくりの取り組み状況や思いをお聞かせください。

井上 現在、東広島市のグラウンド・ゴルフ人口は585人です。割合は男性が47%、女性が53%、年齢は60歳から95歳までです。

90歳以上の方が3人いて、皆さん元気で生きがいとしてやっておられます。

田中 約10年前からペタンクというスポーツをやっていて、今年、県代表として全国大会に出場してきました。スポーツとい

うのは、ただ体を動かすだけではなく、目と耳、心や頭といった五感も必要だと思っています。

日村 保健師さん達と一緒に、高齢者の方の所へ行って健康体操の普及や指導をしています。長年暮らしてきた地域で生き活

きと過ごしてもらえたらいいな
と思って活動しています。今年
は市制40周年記念の「東広島い
きいき体操」ができて、子ども
達や高齢者にも、曲がよくて、
楽しく体操できると評判です。

吉田 昔、不慮の事故で背骨を
傷め、姿勢がとても悪くなりま
した。そんな中、ヨガと出会い、
ヨガのおかげで健康になったの
で恩返ししたいと思い、ヨガの
講師をしています。健康講座で
中高年の方の所へ行きますが、



②



③



①



④



⑤

1. インタビューを受ける皆さん
2. 市民スポーツ大会
3. 8月14日に開催された市制施行40周年記念 夏期巡回ラジオ体操・みんなの体操会
4. サタデー！外で！遊ぼう DAY！
5. グラウンド・ゴルフ大会

皆さんの望みは、自分が最期を迎えるときまで、この足で歩きたいということなんです。

新川 私のスポーツの原点は小学校の担任の先生でした。スポーツ万能の先生で、やれば何でもできるということを教えていただきました。今はスポーツ推進委員として、市や地域の行事への参加など、84人の委員と一緒に頑張っています。これからも市民の健康や体力づくりをサポートできればと思います。

Q 市のスポーツ振興について、ご意見をお聞かせください。

日村 子どもの新体操教室を小学校の体育館を借りて週1回やっていますが、発表会、入学式などの学校行事で長期間使用禁止になります。他を借りようと思ってもどこもいっぱいなので、練習場所がなくて困っています。

田中 小学校では土曜日に「サタデー！外で！遊ぼう DAY！」が実施されています。最近では少なくなっている年々、3回になっています。最近の子ども

は外であまり遊ばないんです。学年の違う子ども達が男女問わず一緒に楽しく遊んで帰っていく姿を見ると、もう少し回数を増やしてほしいと思います。

井上 グラウンド・ゴルフの県大会は700人を超える参加人数なので、東広島運動公園の多目的広場では狭くて、開催できません。できればもう一つ多目的広場をつくってほしい。

Q 東京オリンピックに向けてのお考えはありますか。

新川 若者にはチャンスがあるので、ぜひ自分の得意なスポーツでチャレンジしてほしい。東広島から出場すると応援に力が入ります。私も夢ですが、何かで応援できたらなと思います。

吉田 前回の東京オリンピックの女子バレー優勝にすごく感激して、中学生からバレーを始めました。オリンピックは子どもに夢を与えます。市が全力で応援して、1人でも東広島市からオリンピックに出る選手を育成してほしい。それが願いです。